

# あゆみ速報

原子力平和利用三原則一公開・民主・自主を守ろう

日本原子力研究開発機構労働組合

〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方白根2-4

回  
覧

Tel. 029 (282) 5413, 5414

Fax. 029 (284) 0568

No. 4890 (64-25)  
2013. 03. 07 (木)

## 明日(3月8日(金)) 第104回臨時中央大会

( 3月8日、13:00 から 場所: 中丸コミュニティーセンター会議室2 )

一部にお配りした文書、「大会代議員数の公示」において、  
大会の開会時間が間違っていました。

「13:30 から」は間違いで、正しくは上記の[ 13:00 から ]です。

間違いをお詫びし、訂正致します。

分会長の皆さん、代議員の選出をよろしくおねがいします。

東海地区 議案説明会を行います \*\*\*\*\*  
(3月7日、12:30~ 組合事務所)

分会に参加できない方々などに議案内容をお話する機会を設けます。

諸事情から分会の討議に参加できなかった方は、お集まりください。

内容: 最近の状況報告、議案書の説明、春闘要求の力点

\*\*\*\*\*

3月8日(金)、11:00~ 団体交渉が行われます。

主な議題は、退職金です。

国は国家公務員に対して、大幅な退職金の削減を実施しました。

一方原子力機構などの独立行政法人に対しても、同様の削減を実施するよう求  
めているようです。

しかし、国家公務員と原子力機構職員では、賃金決定の原則が異なります。  
独立行政法人として、労使間の「自律性」にゆだねられていることに対して、  
強権的に削減を要求するなど許されません。

原子力機構は不当な介入に対し、毅然とした態度で臨むべきです。8日の交  
渉で、機構側が何を言うのか、注目してください。

\*\*\*\*\* 2013年度 春闘要求案について \*\*\*\*\*

春闘要求については、前年から継続的に要求している項目は、引き続き要求する予定です。  
今期の重点課題として、以下の要求を掲げる予定です。ご意見をお願いします。

- 昨年7月から強行実施した給与削減措置を直ちにやめるよう、要求します。
- 昨年度の人事評価でC評価が増えたことに対する、機構の見解を問います。
- 研究系職員について、相対的に悪化している研究者の処遇を改善するため、  
手当の新設を求めます。
- 勤務時間の管理について、実態調査を求め、  
課長代理職者層などの処遇改善を求めます。
- 健康保険について、非常勤の継続雇用者も任意継続ではない通常の被保険者  
とすることを求めます。

\*\*\*\*\*

## 講演と討論の会(3月2日)

《 原子力発電の問題点とこれからを考える 》を開催しました。

参加者は、主催者スタッフを含め、約40人。討議も含め、活発な会でした。

インターネットメディア: IWJの取材が入り、講演はIWJに掲載されています。ま  
た、記録のDVDを労組にいただくことになっています。

会の詳細は、後日何らかの形で報告します。

\*\*\*\*\*

## 大会代議員定数公示の修正 \*\*\*\*\*

大会代議員定数の公示において、大洗支部の部分に間違いがあり修正されました。

HT分会の代議員数が2から1になり、全体の代議員定数は、32名になります。

分会	有権者数	代議員数
大洗支部 原子炉分会	32	3
照射分会	15	2
管理分会	20	2
HT分会	13	1
-----		
労組全体数	269	32